



市民活動フェア 2016 参加報告書

2016年3月17日

かながわ「福島応援」プロジェクト

1. はじめに

かながわ「福島応援」プロジェクト（kfop）では、当会の活動紹介により情報発信を行うとともに、福島県の生産者の商品を紹介し販売することを目的として「市民活動フェア 2016」に参加しました。

市民活動フェアは、かながわ県民活動サポートセンターを活動場所として利用しているボランティア団体をはじめ、多くの市民活動団体、グループなどが一同に集い、出会いや交流を通して、更なる活動の発展を促進していくことを目的とした催しで、1997年から（2011を除き）毎年開催されている催しです。実行委員会の発表では、フェア全体で3/12（土）は1,758人、3/13（日）は1,578人、合計3,336人の来場者がありました。

2. 参加概要

開催日時：2016年3月12日（土）・13日（日）10:00～16:00

出展場所：かながわ県民センター10階ボランティアサロン（オープンタイプ、大ブース）

タイトル：まだまだ「福島応援」～これからできる、続けられる応援とは～

ブース来場者数：3/12（土）58人、3/13（日）52人、延べ110人

協力スタッフ数：3/11（金）設営10人、3/12（土）10人、3/13（日）10人、延べ30人

取扱商品数：244個

3. 収支概要

収入		支出	
物販売上	88,820	フェア参加費	2,000
商品券寄付	18,000	物販仕入れ	88,456
当日寄付	10,808	パネル作成費	27,300
振込寄付	3,000	雑費	1,153
合計	120,625	合計	118,909
収支			1,719

4. 出展内容

(1) 活動紹介パネルの展示と説明

当会のこれまでの活動を内容別にまとめたパネル（A2 サイズ）を 14 枚作成して掲示しました。併せて、ブースに立ち寄られた来場者への説明も行いました。

(2) 活動を記録した写真のスライド上映

活動の記録として保存していた写真から選別し、PC とプロジェクターによりスライド上映しました。

(3) 資料展示

ブース内に設けたテーブルに、福島県内の自治体や団体が刊行している記録資料、観光案内等を展示し、自由に見ていただけるようにしました。また、配布可能な冊子やチラシは物販コーナーに置いて配布しました。

(4) 物販

震災・原発事故後も福島県内で独自商品の開発等により地道に努力されている生産者が作られた商品をご紹介、販売しました。来場者にも多くの関心をお寄せいただき、仕入れた品物はすべて完売しました。

●菓詩工房わたなべ（南相馬市）焼き菓子

南相馬市小高区は 2016 年 3 月現在、避難指示解除準備区域であり宿泊ができない地域ですが、その小高区にあった人気の洋菓子店が、隣原町区で営業再開されています。小高区にできた仮設店舗「東町エンガワ商店」の運営にも関わっておられます。手頃な価格設定で種類も多く、初日で 8 割方が売れました。

●かーちゃんの力・プロジェクト協議会（福島市）焼き菓子

<http://www.ka-tyan.com/>

飯舘村を始めとするあぶくま地域から避難している女性たちが、地域の食文化の継承などを目的に活動されています。今回は、飯舘村オリジナル品種「いいたて雪っ娘かぼちゃ」を使ったマドレーヌ、ラスクを販売しました。

●丹坊（福島市）「りんご飴」「もも飴」

<http://tanbou.jp/>

福島市で 60 余年にわたりお菓子作りを続けてきた製菓店が、震災の影響で販売が落ち込むという逆境の中で手作りのどら焼き店として再出発し、人気を得ています。今回は、りんご飴ともも飴を販売しました。

●たなつもの（二本松市）「桃と林檎の福島サングリアの素」

<http://www.tanatsumono.jp/>

福島県産のドライフルーツに、国産の甜菜糖、スパイスを配合したサングリアの素です。今回は「福島拓景」シリーズとして新発売になったばかりの商品を扱いましたが、福島県内の風景を描いたラベルが好評でした。

*今回、ぶどうジュースで作ったサングリアを試飲用として用意しました。

●極久里珈琲（福島市） コーヒー

<http://www.agricoffee.com/>

飯舘村で自家農園産野菜の直売所とカフェとして営業されていましたが、原発事故の影響で福島市に移転して営業されています。淹れたてコーヒーの試飲提供*とともにコーヒー豆の販売も行いました。

*試飲については1杯ごとに100円のご寄付をお願いしました。

●福島りょうぜん漬け（福島市）

<http://ryozenzuke.jp/>

定番の「きゅうりのかあちゃん漬」、「きゅうりのとうちゃん漬」を扱いましたが、特に説明しなくてもどんどん売れてしまう商品でした。

●南郷トマトジュース（南会津）

<http://www.nangotomato.jp/>

南会津のほぼ全域で栽培されている甘みのある「南郷とまと」を原料に、添加物を加えずに製造されたトマトジュースです。6本パックでまとめ買いされる方もいらっしゃいました。

(5) 寄付受付

ブースに寄付箱を置き、関心を寄せていただいた方からの直接のご寄付も募りました。ご寄付の返礼として、缶バッジ（1口200円）、ステッカー（1口500円）を用意し、それぞれ7口、2口が集まりました。

当日の様子



kfor ブース



kfor ブース



物販



物販



物販



物販、寄付受付



活動紹介パネル



商品紹介

以上